

にいざ市議会だより

No.200

H29

3月定例会

2/21(火)~3/24(金)

P12 休日議会を傍聴しませんか
議場コンサートも開催します

新種桜 ミヨウオンサワハタザクラ

ミヨウオンサワハタザクラ | 花びらの中に旗弁が5枚程度あり、白い花びらが二重についているのが特徴です。

目次

- P2** にいざ市議会だより創刊200号記念
注目
- P3** **市長施政方針に議員が質問**
- P3~4** 新座市のこんなことが決まりました
- P5~11** 新座市のこんなことを聞きました
- P10** 石神小学校を大規模改修します
— 平成29年第1回臨時会を開催 —
- P11** 新庁舎建設事業第2期工事を見直します
— 全員協議会から —
- P12** 休日議会・議場コンサートを開催します
第1回定例会・第1回臨時会審議結果

Pick up

一般会計予算を可決

子育て環境の整備などに重点

平成29年度一般会計予算は、特に課題となっている保育所の待機児童対策や放課後児童保育室の大規模化、狭あい化対策等、子どもを産み、育てやすい環境の整備に積極的に取り組む施策を盛り込み、総額499億4,800万円として議会に提出されました。



■今年度に増設予定の野寺放課後児童保育室

議会日誌

2月	3月	4月	5月
27日 新庁舎建設検討特別委員会 全員協議会	21日 議会運営委員会 新庁舎建設検討特別委員会 全員協議会 第1回定例会閉会 志木地区衛生組合議会定例会 朝霞地区一部事務組合議会定例会	18日 議会運営委員会 文教環境常任委員会 議会運営委員会 第1回臨時会 議会改革特別委員会 埼玉県上尾市行政視察来訪	9日 議会運営委員会 16日 総務常任委員会行政視察(宮崎市、大分市) 17日 文教環境常任委員会行政視察(東温市、松山市) 厚生常任委員会行政視察(明石市、大牟田市) 建設経済常任委員会行政視察(桑名市、大垣市) 埼玉県志木市行政視察来訪 議会運営委員会 議会改革特別委員会 第2回定例会開会

次回 **6月定例会** 開会日
お知らせ **5月31日(水)**

開催日程(案)はHPに掲載しています。

新座市議会 検索



創刊200号記念



これからも
より読みやすく
よりわかりやすい紙面へ

H 28・1	H 24・11	H 22・11	H 21・10	H 20・6	H 18・11	H 18・10	H 17・8	H 15・4	H 14・2	H 9・12	H 5・7	H 5・6	H 元・3	S 63・6	S 60・6	S 59・11	S 59・4	S 58・5	S 54・6	S 52・11	S 49・6	S 49・5	S 48・4	S 47・2	S 46・12	S 45・11		
新庁舎建設工事着工	ふるさと新座館開館	人口16万人突破	市内循環バス「にいバス」運行開始	選一に認定	妙音沢「平成の名水百選」に認定	自治憲章条例施行	観光プラザ開所	市内小・中学校の耐震化工事が完了	民投票実施	昭和43年の創刊以来、数々の歴史を積み重ね、編集に当たっては、改訂を重ね、現在の読みやすい紙面になっており、皆様の御努力に深く敬意を表する次第です。	市議会の皆様には、日頃から幅広い活動を通じ、市民の皆様にとって住みよいまちづくりの実現に御尽力を頂き、厚く御礼申し上げます。	本市では、あらゆる世代の皆様	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施	新座市が朝霞市、志木市及び和光市と合併することの是非を問う住民投票実施

市のあゆみ

200号記念に寄せて



新座市長
並木 傑

にいざ市議会だより200号が発行されますことを心からお祝い申し上げます。

昭和43年の創刊以来、数々の歴史を積み重ね、編集に当たっては、改訂を重ね、現在の読みやすい紙面になっており、皆様の御努力に深く敬意を表する次第です。

市議会の皆様には、日頃から幅広い活動を通じ、市民の皆様にとって住みよいまちづくりの実現に御尽力を頂き、厚く御礼申し上げます。

本市では、あらゆる世代の皆様



新座市議会議長
森田 輝雄

市議会だよりも昭和43年4月に第1号を発行して以来、49年の歳月が経過し、今号で200号を迎えることができました。

この間、新座市を取り巻く環境は大きく変わり、市政に関して市民生活に直結する様々な課題も複雑多岐に渡っております。新座市議会としましては、それらひとつひとつに問題の本質を見極め執行機関へのチェック機能を働かせると共に16万5千市民の皆さまの声を代表する責任を果たしていく所

にいざ市議会だより200号発行を祝して

にとって、「みらい」に希望の持てる「住んでみたい・ずっと住みたい」魅力ある快適未来都市の実現を目指し、まちづくりを進めてまいります。

新座のブランド力や行政サービスの更なる向上、子育て支援や教育、高齢者・障がい者福祉の充実、都市基盤の整備や観光都市づくり等、各施策を積極的に展開し、市政運営に取り組んでまいります。市議会の皆様におかれましては、市政への変わらぬ御支援と御協力をお願い申し上げます。

にいざ市議会だより200号の発行を契機に、市議会がますます発展されますことを御祈念申し上げます。お祝いの御挨拶といたします。

また、皆さまに選ばれた議員には、その活動を積極的に情報発信していく責任があります。本会議のインターネット中継を始め、定例会等での審議内容を年4回、この市議会だよりを通して市民の皆さまにお届けしております。「読みやすく、わかりやすく」を基本方針に、紙面をタブロイド判にする等リニューアルを繰り返してまいりました。200号記念号も大幅なレイアウトの見直しを行いました。

今後も、市議会だよりを市民の皆さまとの架け橋として、開かれた、身近に感じられる議会となるために全力で取り組んでいきます。



クローズアップ

平成29年3月定例会

マチイロ | スマホでにいざ市議会だよりを読むことができます。
アプリのダウンロードはこちら>>



平成29年度市長施政方針に議員が質問 「みらい」に希望の持てるまちづくりに取り組んでいく

健全な財政とは

Q 2025年問題等を見据え、健全な財政を取り戻すべくより一層厳しい姿勢、大胆な発想で歳入の確保や歳出の抑制に取り組むとあるが、市長が考える健全な財政とはどのようなものか。

A 健全な財政とは、臨時的な収入に頼ることを前提としない財政運営である。本市の財政状況が大変厳しく、実質単年度収支が平成25年度から3年連続で赤字であり、これを早急に黒字化していくことが必要である。また、将来にわたって持続可能な市民サービスの提供が行えるようその時々々の需要を捉えつつ、受益と負担のバランスを考慮した安定した財政運営も重要である。

Q 待機児童ゼロを目指す取組は、2029年度以降も必要な地域に認可保育所等を複数園開設できるように施設整備を進めていく。

A 平成29年度以降も必要な地域に認可保育所等を複数園開設できるように施設整備を進めていく。

Q 地下鉄12号線延伸の課題は、地下鉄12号線延伸の早期実現に向けて引き続き取り組むとあるが、今後の財政的課題は。

A 独自に試算した本市の負担額は約66億円と想定しており、財政状況及び事業の進捗状況等を見定めながら、今後可能な限り基金の積み増しを行っていく。

Q 児童発達支援センター建設を、福祉型児童発達支援センターの建設など、一部の事業を平成30年度以降に見送らせるとあるが、わかば学園の通園者が同支援センターに移った後に、わかば学園の場所に障がい者のグループホームを建設することなどを考えると遅らせるべきではない。どのような検討をしたのか。

A 今後、地域での自立した生活希望する障がい者の居住の場としてグループホームの需要が見込まれる。市内におけるサービス提供の基盤整備について、更なる充実を図っていくことが必要である。児童発達支援センターの建設に伴うわかば学園の跡地の利用方法も改めて検討していく。

Q 前市長が長い間、市政運営を見てきたが、勇気を持って見直すべき具体的な点とは。

A 直すべき具体的な点とは。会議等におけるペーパーレス化やICTの有効活用による業務の効率化、職員が行っている業務の委託化等、大胆な発想を持って見直しを考えていく。

Q 地域担当職員制度はムダ

A 地域との連携とは、町内会が地域だという考えなのか。ムダ・ムリ・ムラに当たるのでは。昨年4月から導入した制度であるが、全国から視察が絶えない。アンケート調査では一部の職員からは不満の意見等もあるが、良い施策であり調整をしながら進めていく。

Q 新座駅北口の進捗状況は

A 平成33年度末の区画整理事業完了に向けて工事が進行しているが、進捗状況は。今後、計画的に事業費の予算確保に努め、平成33年度末の事業完了を目指して、着実に事業を推進していく。

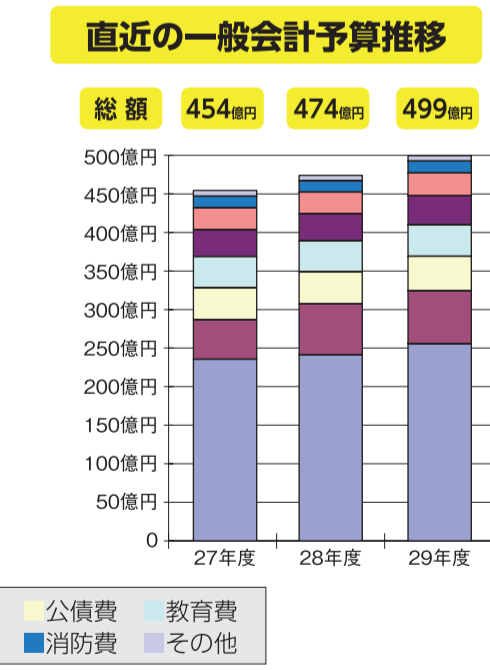
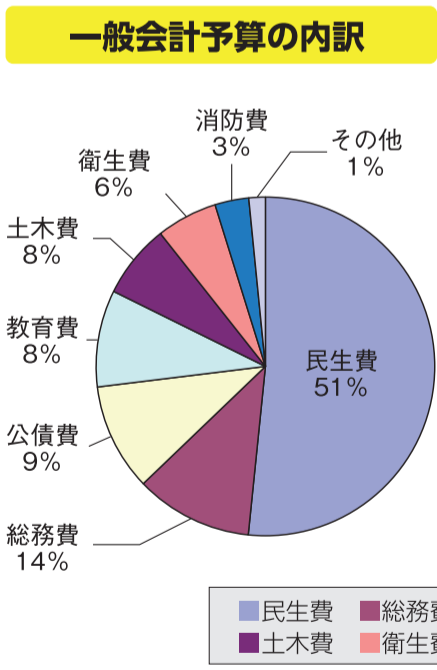
Q 待機児童ゼロに向けた取組は

A 平成29年度中に認可保育所3園が開園する予定であり公約



■整備が進む新座駅北口土地区画整理地内

平成29年度 一般会計予算499億4,800万円



平成29年度一般会計予算は、歳入では、市税のほか、地方交付税や各種交付金を適正に見込み、土地の売り払いによる財産収入や臨時財政対策債を始めとした市債を有効に活用するとともに、不足する財源を財政調整基金のみで補うことが困難なことから、都市高速鉄道12号線建設促進基金を平成28年度補正予算で一般会計に繰り入れ、その一部を活用すること

主な討論
「大型開発事業を優先せずに福祉型児童発達支援センターを建設すべき」「都市高速鉄道12号線建設促進基金として5億円を積み立てて確保した。」

歳出では、将来の税収確保や多くの方の定住促進につながる都市基盤整備、防災基盤の強化、新座市のブランド力の向上に資する施策、更には特に課題となっている保育所の待機児童対策や放課後児童保育室の大規模化、狭あい化対策等、子どもを産み、育てやすい環境の整備に積極的に取り組む施策を盛り込み、総額499億4千800万円として議会に提出された。

新座市のこんなことが決まりました 3月定例会 議案審議

- 一般会計の主要事業**
- 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業……………47億1,712万4千円
 - 新庁舎建設の推進……………23億6,005万7千円
 - 新座駅北口土地区画整理事業……………9億372万3千円
 - 都市高速鉄道12号線延伸促進……………5億23万5千円
 - 新座快適みらいプロジェクト……………20万円
 - 仕事の見直しプロジェクト……………10万円

てるのは正しい選択ではないと思う」「新座市の教育の質を高めるという意味で教職員の駐車場料金をぜひなくすべきである」などの**反対討論**、「将来のまちづくり」に大きく影響する事業を進めつつも、子育て支援や健康増進等の市民生活の充実に向けた取組についてもしっかりと実施していく予算となっていることを評価する「大規模化、狭あい化の解消が課題となっている放課後児童保育室に関して、野寺放課後児童保育室や石神放課後児童保育室の改修による保育面積の拡大を行うことについて高く評価する」「ふるさと納税について本格的に取組を進めていくことでの結果を期待する」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。



クローズアップ

平成29年3月定例会

石神小学校校舎大規模改修事業等に係る経費など

平成28年度一般会計補正予算(第7号)を可決

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算に20億5千337万5千円を追加し、総額を520億8千175万6千円とするものである。

主な内容は、国の補正予算を活用し、石神小学校校舎大規模改修事業等に係る経費を計上するとともに、これらの事業を含む一部の事業について年度内の完了が困難となることから繰越明許費の措置をするものである。

債務負担行為は、新座駅南口地下自転車駐車場及び市営墓園の照明LED化ESCO事業に係る委託料が当初の見込みを上回ることから限度額を変更するものである。本補正予算によって生じた収支差金9億2千918万8千円は、財政調整基金に積み立てるもので、積立後の基金残高は20億5千593万4千円となる。

質疑では、「難病患者見舞金の支給件数が大幅減になっている理由は」「コンビニエンスストアでの住民票及び印鑑登録証明書の交付枚数は」「保健師を採用できなかったことについてどのような総括等をしているのか、また、今後処遇改善は」「大和田二・三丁目地区土地区画整理事業の補正予算の理由は」「石神小学校校舎大規模改修事業について、地元業者が受注できる余地はあるのか」などがあり、本会議では、「厳しい財政状況の中で、大和田二・三丁目地区土地区画整理事業へ一般財源を繰り入れるのは間違っている」との反対討論の後、賛成多数で可決した。

保険給付費、後期高齢者支援金など

平成29年度国民健康保険事業特別会計予算を可決

歳入歳出予算の総額は198億1千940万円で、前年度比0.1%の減額となっている。支出の主なものは保険給付費、後期高齢者支援金等、介護納付金、共同事業拠出金である。

歳入における国民健康保険税は、現行税率を維持し、その他繰入金は、一般会計9億5千万円、保険給付費支払基金2億3千万円をそれぞれ繰り入れる。

質疑では、「保険給付費全体は減少しているが1人当たりの給付額が増加していることについてどう考えているか」「特定健診と人間ドックについて、どれぐらいの受診件数を見込んで予算を立てているのか」などがあり、厚生常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「収入が少ない方と医療費が多く掛かる高齢者が加入者に多いという構造的な問題がある中で、課税額を引き下げてほしい」という声に対して誠実に対応していただきたい」「本当に払えないという声には耳を傾けなくてはいけない」などの反対討論、「特定健診、特定保健指導及び生活習慣病重症化予防対策事業を一人でも多くの方が受けられるように、積極的なPRと利用者が受診しやすい環境整備について引き続き努力していただきたい」「医療費を下げるための予防事業をしっかりと行い、その経過や成果を分析し、医療費の抑制に努めていただきたい」などの賛成討論の後、厚生常任委員長の報告のとおり賛成多数で可決した。

一括発注工事等に係る業務委託、物件移転補償など

平成29年度新座市都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計予算可決

歳入歳出予算の総額は44億3千54万4千円で、前年度の当初予算に対し34億904万2千円、333.7%の増額となっている。

歳入の主なものは、保留地処分金34億2千万円、国庫支出金1億2千23万7千円及び市債8億1千20万円の措置するものである。

歳出の主なものは、一括発注工事等に係る業務委託、物件移転補償等を行うため、区画整理費28億4千65万8千円及び基金積立金15億7千731万8千円を措置した。

質疑では、「今年度の発掘調査委託料はどのように積算されたのか」などがあり、建設経済常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「少子高齢社会の中で多くの方々から選ばれるまちとして発展するには絶対に実現しなければならぬ事業と確信している」などの賛成討論、「何をしても大和田二・三丁目最優先という財政運営についてはやはり改めるべきだと思う」などの反対討論の後、建設経済常任委員長報告のとおり賛成多数で可決した。



埋蔵文化財の試掘調査現場

市長及び副市長並びに教育長の給料月額引下げ

市長及び副市長並びに教育委員会教育長の給与の特例に関する条例を可決

市長及び副市長の給料月額を10%、教育長の給料月額を5%減額する特例を定めるため、提案するもの

職員の資質向上のため、自己啓発の機会を拡充

新座市職員の自己啓発等休業に関する条例を可決

職員としての身分を保有したまま、大学等課程の履修及び国際貢献活動(国際ボランティア)を認めることに必要事項を定めるため、提案するもの

新座駅周辺自転車等駐車場の管理を指定管理者へ

新座市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例を可決

新座駅周辺自転車等駐車場の管理を指定管理者に行わせることができるようにするとともに、所要の規定の整備を図るため、提案するもの



指定管理者による管理が予定されている自転車駐車場

野火止公民館の管理を指定管理者へ

新座市立公民館条例の一部を改正する条例を可決

野火止公民館の管理を指定管理者に行わせることができるようにするとともに、所要の規定の整備を図るため、提案するもの

請願

今定例会で審査した請願

- 平成29年 請願第1号 給付型奨学金制度改善に関する請願書
- 付託 先文教環境常任委員会 審査結果 継続審査

人事紹介

副市長

山崎 糧平氏

市長から副市長に山崎糧平氏を選任したい旨の議案が提出され、議会では全会一致で同意しました。

教育委員会委員

鈴木 松江氏

市長から教育委員会委員に、鈴木松江氏を任命したい旨の議案が提出され、議会では全会一致で同意しました。

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は8件で、そのうち6件が可決されました。可決された意見書は、関係機関に議長名で送付しました。

指定給水装置工事業者制度に更
新制の導入を求める意見書

〔送付先〕 内閣総理大臣 厚生労働大臣

無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書

〔送付先〕 内閣総理大臣 総務大臣 国土交通大臣

少人数学級の推進を求める意見書

〔送付先〕 内閣総理大臣 財務大臣 文部科学大臣

国民健康保険の財政基盤の強化を求める意見書

〔送付先〕 平成29年3月28日送付 財務大臣 厚生労働大臣

核兵器禁止条約の制定交渉において積極的な役割を求める意見書

〔送付先〕 平成29年3月28日送付 内閣総理大臣 外務大臣

森友学園問題の真相解明を求める意見書

〔送付先〕 平成29年3月28日送付 内閣総理大臣 衆議院議長 参議院議長

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト

新座市のこんなことを聞きました



政和会 中村 和乎

東久留米・志木線に新たな信号機を設置できないか
埼玉県警察本部に強く要望していく

東久留米・志木線と市道第62-16号線との交差点、第六中学校付近、水道道路と東久留米・志木線との交差点に信号機を設置する考えはあるか。

いずれの箇所も信号機設置の必要性を認識しており、既に新座警察署に要望している。東久留米・志木線が全線開通する平成30年3月末までには設置されるよう、引き続き新座警察署を通じて埼玉県警察本部に強く要望していく。



公明党 鈴木 秀一

高齢者、障がい者の足の確保ができないか
本市に適した公共交通を研究していく

今後の公共交通システムの検討が平成29年度から始まる。①市の公共交通に対する基本姿勢、②デマンドタクシーの地域限定認定実験、③高齢者の免許証返納者への無料乗車券配布について伺う。
A ①平成29年度から庁内検討委員会を立ち上げ、基本姿勢を示していく。②必要性を検証した上で庁内検討委員会で協議していく。③免許を持っていない高齢者との公平性も含め検討していく。

石神小学校の改修工事はどのような日程で行われるか
2学期開始に支障が出ないような工程を計画している

石神小学校の改修工事について、国の補助が内定したものは評価する。工事の日程を伺う。

A 4月26日の臨時会で議決が得られれば、翌27日から着手していく予定で、8月末の2学期開始に支障のないような工程を計画している。工期が非常にタイトであり、外構等の工事は2学期開始後となる見込みだが、児童の安全に十分注意して工事を進める。

堀ノ内少年運動場のトイレを改修すべきでは
平成29年度に女子トイレの設置を予定している

同運動場のトイレ改修について、平成29年度予算に計上されて、平成29年度予算に計上されている。



堀ノ内少年運動場に建設中の女子トイレ

れたが、具体的な計画を伺う。
同運動場のトイレは現在男女兼用で、大便器の事前に男子用小便器が設置されており、女性利用しづらい状況である。このため平成29年度に女子トイレを設置する工事を予定している。

年金受給資格の手続や告知方法
年金機構から送付される書類により手続を

改正年金機能強化法により、本年10月の給付から年金の受給資格が25年から10年に短縮される。手続や告知方法について伺う。
A 受給権が発生する方には、順次日本年金機構から郵送される年金請求書に記入方法等の説明が添付されているので、届いた方から請求していただきたい。今後、同機構から送付されるリーフレットを窓口を設置するほか、市ホームページ等で周知を図る。

市のイベントにおいてお笑いコーナーを設けてはどうか
各種イベントで取り入れることを検討していきたい

笑いは健康には欠かせない。イベントにおいて、お笑いコーナーを設けるなど新座市を笑顔と健康のまちにしていくべきと考えるが、市の見解を伺う。
A 笑いは、健康なまちづくりのために大変重要と考えているので、各種イベントで取り入れることを検討していく。



市民会館主催のお笑いイベント



公明党 野中 弥生

日本語初期指導充実のためポランティア団体に協力要請を
市内で活動している団体と早くに協議していく

日本語初期指導については、ボランティア団体に協力を要請して体制を整えるべきと考えるが、市の見解を伺う。
A 市内で2団体が日本語指導を行っていることは認識している。今後、早急に団体と協議を進めていく。

本市における自転車活用推進計画の整備は
計画策定の検討を行う



政和会 池田 貞雄

案内看板等で新座農産物直売センターのPRを図るべき
今後とも同センターのPRに協力したい

同センターのPRを図るため、ふるさと新座館の建物、駐車場及び市内各所に案内看板等を設置できないか、市の考えを伺う。
A 新座市屋外広告物条例により、看板設置はできないが、今後とも機会を捉えて同センターのPRに協力し、JAと生産者との話し合いの場を設けたい。また、駐車場からの誘導方法については今後検討したい。

法律でも努力義務と明記された計画の整備について、市の考えを伺う。
A 国や県の具体的な計画の内容を確認の上、計画策定について検討していく。

妊娠から出産、子育てまでの切れ目のない支援体制は
10月から保健センターで子育て世代包括支援事業を開始

切れ目のない子育て支援であるネウボラを展開していく上での課題、今後の取組等について、市の考えを伺う。
A 保健師、助産師等が専門的な見地から相談、支援等を行う母子保健型の利用者支援事業や産前産後サポート事業を10月から実施する予定である。また、平成32年度までに市内に少なくとも3か所程度の子育て世代包括支援センターの設置を要望している。

野菜くずの処理費用について
軽減措置できないか
他業者との公平性の観点からも特別措置は難しい
A 都市近郊農業において農産物産者を守るためにも、市へ支払う野菜くずの処理費用を軽減措置できないか、市の考えを伺う。
A 現状においては処理費用が負担になっておりは処理費用が負担にならないが、今後農家による野菜くずの搬入実績が大幅に増加する等の状況によっては、農業経営の支援措置としての必要性を判断したい。



子育て世代包括支援事業を開始する保健センター

ターの設置が必要である。特に地域子育て支援センターで母子手帳を交付し、利用者支援事業を実施するためには同センターに母子保健コーディネーターを配置する必要があるが、現下の厳しい財政状況では直ちの実施は困難である。今後の財政状況を勘案しながら、事業拡大を検討していく。

市内の公園に低い鉄棒を設置
できないか
遊具の改修、入替えの際に検討したい

市内には園庭のない保育園もあり、その周辺の公園だけでも小さな子どもが遊べる低い鉄棒



市内の公園に設置している低い鉄棒

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本維新の会 塩田 和久

通学路への防犯カメラ設置について需要動向調査の実施を地域による見守り体制を整えており実施する予定はない

近隣では通学中の誘拐事件もあった。小・中学生の保護者に対し、通学路への防犯カメラ設置について需要動向調査を実施してはどうか。

既に小・中学校には防犯カメラを設置したが、通学路についてはプライバシー等の問題もあり教育委員会の判断では設置できない。地域・保護者・学校で児童生徒を見守る体制を整えており、需要動向調査を実施する予定はない。

ふるさと納税制度を抜本的に見直すべきでは 4月から運用を見直す、返礼品を廃止する考えはない

本市は同制度により税収減につながっている。所沢市では返礼品を廃止する決定をしたが、市として制度を見直す考えはないか。

平成29年4月から、申込手続の簡素化や返礼品の拡充など大幅な運用見直しを行う。返礼品を通じて市の魅力の発信や地域経済の活性化も期待できるので、返礼品を廃止する考えはない。

新座駅へのホームドア設置を更に働き掛けるべきでは 協議会及び埼玉県を通じて引き続き要望していく

志木駅には平成32年度までに設置されると発表されたが、



JR武蔵野線新座駅ホーム

新座駅は通過する貨物車両が多く危険なため、ホームドアの設置を更に働き掛けてはどうか。

現時点ではJRの整備計画に位置付けてはいないが、武蔵野線旅客輸送改善対策協議会及び埼玉県を通じて引き続き要望していく。



公明党 亀田 博子

新座市子ども憲章を制定してはどうか 制定に向けて検討する

子どもの健全育成のために新座市子ども憲章の制定が必要と考えるが、見解を伺う。

今後、青少年問題協議会等で十分協議・検討し、取り組んでいきたい。

保育の質向上に向けた取組は 今後も立入調査等を実施し、保育の質の確保に努める

子育て支援の充実の一環として、今後保育の質の向上に努

めるべきと考えるが見解は。

世田谷区のガイドラインを参考に立入調査時の確認事項の見直しを検討するとともに、新座市児童施設審議会等に保育の質について委員の見解を伺う等、保育の質の向上に努めていきたい。

急速に進む高齢化社会に向けた社会教育の方策は 公民館の①利用実態、②老朽化対策、③子育て支援の拠点としての取組について伺う。また、

④にいざほっとぶらざの年間賃貸料を考えると、より効果的な運営方法の再考が必要ではないか。

①利用人数は微増だが、高齢化が進み活動の継続が困難となる団体も多くなっている。②高齢化に備える施設整備を検討



高齢化社会への対応が求められる公民館

しなければならぬ。③既に公民館では年間約20の子育て世代の保護者を対象とした講座を実施しているが、今後は更に積極的に進めていきたい。④志木駅前という立地条件を生かして、部屋の配置や利用方法を新たな切り口で抜本的に見直す必要があると考えている。



日本共産党 小野 大輔

第二老人福祉センターの老朽化、狭あい化に対する対応は 改修ではなく移転して建て替える方向で検討を進めている

施設の老朽化、狭あい化、バリアフリー化の対応が問題になっている。施設の建て替え、移転も含めて、市の考えを伺う。同センターは、大和田四丁目地内へ移転して建て替える方向で床面積を増やし、バリアフリー化することを検討している。

野火止五丁目児童遊園の代替地の進捗状況は 野火止上五町内会地域内への公園用地の確保に向け協議中



日本共産党 工藤 薫

保育園の整備目標を見直してはどうか 計画と実態の乖離を分析し、見直す予定

待機児童数は去年より増加している。新座市子ども・子育て支援事業計画の中間年度に当たり、子ども・子育て会議を適宜開催し、平成31年度までの保育園整備目標を見直してはどうか。

保育ニーズが見込みの計画よりも高い状況であることから、計画と実態の乖離を分析し、計画を見直す予定である。なお、見直しに当たっては、子ども・子育て会議を適宜開催し、諮っていく予定である。

野火止上五町内会地域内に早期に代替地の公園を整備すべきと考えるが進捗状況は。 同町内会地域内への新たな公園用地確保に向けて、候補地の選定及び地権者、野火止上五町内会との協議を進めている。

市役所の食堂は新庁舎へ移行する際にも継続を 低層棟ができるまでは食事スペース設置を検討する

市長は施政方針で、「職員一人一人を大切にできる必要がある」と表明している。働きがいのある職場づくりを進める必要がある」と表明している。働きがいのある職場づくりを進める上でも新庁舎へ移行する際には食堂の継続維持をすべきと考えるが、市の見解を伺う。 新庁舎建設の第2期工事で低層棟にレストランを設置する



現在の市役所地下食堂

ふるさと新座館駐車場の精算方法を改善すべき 主催者が精算機に補助員を立てて改善を図る

地下ホールで各種事業が開催された後、利用者が一斉に出庫することによって駐車場で渋滞が起きているため、館内で駐車料金を精算できるように改善すべきではないか。

館内で駐車料金を精算するための事前精算機は高額なので、各種事業の主催者の方が精算機の近くに立って精算時の補助をすることで、出庫時の渋滞を解消したい。

缶の回収に折り畳みネットを試験的に導入してはどうか 富士見市の結果を参考にしたい

富士見市では缶の回収に折り畳みネットを試験的に導入しているが、本市においてもモデル地区を決めて導入してはどうか。 高齢化が進む中、容器の軽量化は重要な課題であると認識しているため、更なる軽量化へ向けて、富士見市の結果を参考にしたい。



カン用折り畳みネット(富士見市)

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



政和会 小池 秀夫

観光事業推進のため市営墓園に展望台を設置してはどうか

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、競技が行われる朝霞駐屯地周辺の観光スポットの一つとして、眺望もよく聖火台跡地もある市営墓園に展望台を設置してはどうか。

市営墓園は国有財産法の規定により墓地の用途とする条件で国から無償貸与を受けて設置しており、用途外の整備はできない。景観のすばらしさは認識しており、将来的には観光資源になり得ると考えている。



政和会 平野 茂

まちづくり構想の熟度を高める必要があるのでは

都市高速鉄道12号線の新駅予定地周辺整備について、①交通政策審議会の答申後どのように熟度を高めたのか、②今後どのように更に高めていくのか。

①関係地権者への説明会の実施、区画整理の実施に向けた課題等の整理を行っている。②区画整理を念頭に置きながら、新構想として、例えばアミューズメント施設やスポーツ施設も含めたものを誘致できれば、インパクトのあるまちづくりができるかと思う。

東久留米・志木線に新たなバス路線を設置してはどうか

全面開通が間近な東久留米・志木線の交通利便性向上のため、バス路線を設置してはどうか。

現在運行計画はないとの回答を受けたが、新規路線の検討は随時行うこととあり、沿線の状況を調査しながら今後も粘り強く要望していく。

保谷・朝霞線の整備方針について地元説明会を開催すべき

整備方針が決定次第、再度地元説明会を開催すると説明を受けていたが、時間が掛かり過ぎ

オリ・パラ開催に向けて協議検討の場を設置すべきでは

オリ・パラ開催に向けて、外国人観光客の受入態勢等を充実させる必要がある。オリ・ピック・パラリンピックおもてなし協議会を設置すべきと考えるがどうか。

平成29年度に(仮称)オリ・ピック・パラリンピック推進本部を設置し、12月頃を目標に具体的な取組を位置付けたアクションプランの策定も予定している。策定に当たり市民や関係団体にもご協力を頂きたいと考えている。

保谷・秋津線とひばり通りの交差点付近の安全対策は



安全対策が図られた保谷・秋津線とひばり通りの交差点

途中経過について説明会の開催を県に働き掛けるべきではないか。

市としても早期整備に向けて、今年も担当職員が朝霞県土整備事務所職員と3回面会し、状況を確認している。引き続き粘り強く早期に説明会を開催するように県に要望していく。



平成26年度に行われた保谷・朝霞線地元説明会の様子

現在工事中の保谷・秋津線とひばり通りの交差点付近は通学路にもなっており、安全対策を図るべきと考えるがどうか。

現在の安全対策として、横断歩道、速度30km規制の標識、駐車禁止の標識付きのデザイン灯などが設置されている。



政和会 助川 昇

農業振興施策をどのように講じるのか

平成27年4月に都市農業振興基本法が制定され、保全すべきとされた都市農地に対し、本格的な農業振興施策をどのように講じるのか、方針を伺う。

農業者が安定的に営農を継続するためには、国の都市農業に関する諸制度の改革がどのように進められるかが大変重要になる。今後の国や県の動向に注視し、関係団体と連携を図りながら諸制度の改革等を農業者に周知していく。

法人保育園での休日保育廃止後の見直しは

市内で唯一実施されていた北野の森保育園での休日保育が3月末日で廃止される。平成29年度以降の休日保育の見直しを伺う。

法人保育園に対して休日保育の確保が難しい等の理由により保育を行うことができないとの回答であった。このため平成29年度から公立保育園で実施する方向で調整している。

にいバスルートやデマンド交通導入等の抜本的な見直しは



政和会 伊藤信太郎

放射7号線について地元説明会を開催してほしい

新堀地区及び栗原地区とともに開催予定である

新堀地区及び栗原地区を通過する都市計画道路放射7号線について、市民から地元説明会を開催してほしいという声が上がっているが、市の見解を伺う。

朝霞県土整備事務所に確認したところ、新堀地区については用地買収が終了し、工事を着手する際に開催することである。また、栗原地区については用地測量前の平成29年10月に開催したいとの回答があった。

まえ、にいバスのルートやデマンド交通の導入等について、早期に抜本的な見直しが必要であると考えるが、市の見解を伺う。

平成31年度にはにいバスが耐用年数を迎えることや、現在進めている道路整備や区画整理事業の状況を踏まえ、平成29年度から新たな公共交通施策の具体的な検討に入る。



抜本的な見直しの要望がある「にいバス」

ごみの収集体制を見直しはどうか

開発行為等によりごみ集積所が増加し、収集が遅れている地域があるため、可燃ごみの収集について水曜日、土曜日地域を加えてはどうか。

適宜収集体制を見直すことが必要であると認識しているが、ごみ収集業務は市民生活に密着し、特に安定性が重視される事業であるため、見直そう・ごみ半減推進新座市民会議にも意見を伺いながら十分に検討したい。

猫による被害の解消に向けて



飼い主の有無の識別が難しい猫

「飼い主のいる猫」の適正飼養と「飼い主のいない猫」の対策について市の考えを伺う。

飼い主の有無についての識別が難しいことから、市としても対応に大変苦慮している。抜本的な解決策や対応策がないため、今後も相談があった際には丁寧に対応するとともに、引き続き対策について調査・研究する。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 白井 忠雄

孤立死防止のため「リーフレット」の更なる周知・活用を...

高齢者・障がい者の見守り活動を進めるとともに、リーフレット「地域の力で孤立死を防ぎましょう」の更なる周知と活用を進めるべきではないか。

作成した「リーフレット」を今年度は増刷して公共施設等に配置している。...

消防団の安全確保のため基準装備品を早急に付与すべき

糸魚川市の火災では装備品の不足により消防団員に負傷者が...

消防団の装備基準改正を受け、平成27年度に救命胴衣、防塵眼鏡、防塵マスクを新たに配備した。...

住宅街の火災防止対策をどのように考えているか

消防署の協力のもと継続して火災予防啓発を実施していく

糸魚川市の火災で得た教訓を本市にも生かすため、防火意識の啓発、住宅用の火災警報器や消火器の設置促進、街角消火器の...

長期的な財政シミュレーションの作成を

本市の深刻な財政難を踏まえ、持続可能な財政運営確立のために、長期的な財政シミュレーションを行う必要があると考えるが...

条件設定の内容等も含め、平成29年度になつたら早速作成に向けた検討を行い、長期的な視野に立った財政運営を行いたい。

広報にいざへの掲載手続と他事業の申請方法の改善を市民の利便性を考え改善したい



情報掲載の手続が改善された広報にいざ

設置拡大を進めるべきではないか

消防署と消防団が協力し、イベントにおいて防災啓発や火災報知器の設置呼び掛けをしている。...



消防団に配備された救命胴衣・防塵眼鏡・防塵マスク

すべではないか。②同様の申請方法が他事業でもないか調査の上、改善すべきではないか。

①本年4月からFAXでも受け付けることとし、メールについては、申請件数の推移を見ながら検討する。...



市民と語る会 高邑 朋矢

PTAに加入しない選択肢があることを周知すべきでは

PTA活動を円滑に推進するため留意事項を学校長に配布

県からの文書であるPTA活動を円滑に推進するための留意事項を各学校長に配布している。その内容は、「PTAの加入は任意であることを保護者に周知しているかどうか」「PTAの加入方法や会費の徴収方法を事前に周知しているかどうか」等であり、学校とPTAが協議してPTA活動を推進していると理解している。



公明党 川上 政則

水道施設及び水道管に対する耐震化について

水道施設及び水道管について、長期的な視野に立った計画的な資産管理が必要と考えるが、耐震化の現状と今後の計画を伺う。

大規模な受水・配水池は100%耐震化済みである。水道管の耐震化率は平成27年度末時点で42.1%であり、現在の計画では全ての管路を耐震化し終わるまでに約90年掛かる。...

高年齢者肺炎球菌ワクチン未接種者へ再通知すべき

集会所の予約は全市民が平等に3か月前にすべきでは

集会所の予約は、町内会が3か月前、市民は1か月前である。平等に予約できるようにすべきと考えるが、市の見解を伺う。

地域を中心として地域の安全、安心を守る活動、地域の活性化等を展開している町内会の活動を対象に、平成11年7月から優先利用の規定を設けている。今後町内会の優先利用を認めていく。

待機児童をなくすため公立保育園を建設すべきでは

公立保育園を建設し、保育士を確保し、待機児童をなくすべきと考えるが、市の見解を伺う。

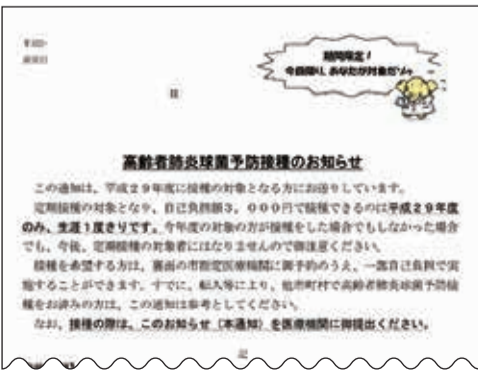
野火止浄水場旧高架水槽跡地付近歩道整備の進捗状況は

平成28年第4回定例会の一般質問で、安全対策として新座中央通りから遊歩道にかけてマンシヨンの敷地内に歩道を整備できないか提案したが、その後の進捗状況を伺う。

マンシヨンの管理組合長から、敷地を貸すことについて住民の同意を得ることは難しいと聞いているため、交渉はしていない。...

高年齢者肺炎球菌ワクチン未接種者へ再通知すべき

再通知するよう検討したい



年度当初に送付している個別通知

法人保育園の整備、運営費用は、国・県・市の補助金等の対象となるが、公立保育園は対象とならない。...



4月にオープンした法人保育園

定期接種制度で助成を受けられる機会が生産で一度切りだが、制度が複雑で分かりにくい。...

予防接種法上B類の規定により積極的に勧奨するものではないが、未接種者へ再通知するよう検討したい。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



政和会
鈴木 明子

Q 東一丁目バス待機場の供用開始時期と一日の出入庫回数は19回出入庫する予定である

A 電柱移設が4月になる見込みで、バス待機場整備工事が遅れが想定される。実際にバスの出入庫が始まる時期、一日の出入庫回数等を伺う。

A 電柱の移設後、5月中旬に整備工事を完了し、7月からの運行ダイヤ改正に合わせて供用を開始する予定である。一日の出入庫回数は当初30回程度と説明していたが、下校時の出入庫を減らす企業努力の結果、19回としたとの報告を西武バスから受けている。



市民と語る会
木村 俊彦

Q 特別支援学校在籍児の地域との関わりは

A 今後支援交流の拡大・充実に取り組む

Q 新座市在住で特別支援学校に通う子どもの状況と支援及び交流実態について伺う。

A 平成28年度は、小学部46人、中学部34人の合計80人の児童・生徒が特別支援学校に通っており、そのうち地域の学校と支援交流をしているのは13名で、回数はないが、更に交流を深め、回数を増やしていく考えはある。

Q ココフレンドの開設時間拡大や新規開設など今後の計画は

A 試験的に東北小で長期休業中の午後1時からココフレンドを開設したところ、放課後児童保育室の利用が減少する効果があった。今後実施施設を増やす予定はあるが、また、今後の新規開設予定を伺う。

A 平成29年度は特に放課後児童保育室の子どもが多い大和田小に新規開設し、東北小と合わせて夏休みだけでなく、冬休み、春休みの午後にも開室する。全ての学校にココフレンドを開設するのが目標である。

Q 場所が分かりにくい公共施設に案内標識の設置を

A 各施設の所管課に案内標識の設置を検討するよう指示した

Q 就学支援委員会はどのように相談・支援を行っているのか

A ①就学支援委員会は判定機関から相談・支援機関となったが、通常学級を望む子どもに対して、特別支援学校が望ましいと判断するのは問題ではないか。②指導の手引にある「通常の学級に在籍する発達障がい等の児童生徒」という表現を肢体不自由や知的障がいも含むよう直せないか。

A ①就学支援委員会の判断はあくまでも支援や相談の延長で、最終的な判断は保護者に委ねている。②見直しを図っていききたい。

Q 市として地域福祉に求める水準は

A 共生社会実現に向け福進協に積極的に進めていただきたい



北二福進協お茶会「まったり木曜」の様子

Q 大通りに面していない公共施設は、場所が分かりにくく道に迷うという声を聞く。各施設の案内標識の有無を調査し、無い施設には設置をしてはどうか。

A 各施設の所管課に対し、案内標識の有無を調査し、無い施設については財政状況を勘案しながら設置を検討するよう指示した。



場所が分かりにくいと指摘のあった東ふれあいの家

Q 地域共生社会実現に向け、市が地域福祉に求める水準について伺う。

A 地域福祉の水準は同程度であることが望ましいが、活動が熱心な地域福祉推進協議会には、国が掲げる地域共生社会実現に向け、住民が主体的に地域活動を把握し、課題解決を試みる体制づくりに積極的に進めていただきたい。



公明党
佐藤 重忠

Q ヘルプマーク、ヘルプカードの更なる普及啓発をすべきでは

A ヘルプマーク、ヘルプカードは、外見から気づきにくい病気や障がいのある方が周囲に配慮や支援を促すものであるが認知度は低い。更なる普及啓発をすべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 日常生活や災害時に障がいのある方が周囲に気づいて理解や助けを求めるツールとして有効であり、引き続きホームページ及び窓口での周知を図っていくとともに、ヘルプカード、ヘルプマークを市民に広く認知してもらう

Q マンホールトイレで使用するマンホールを点検すべきでは

A 大規模災害の備えとして、指定避難所におけるマンホールトイレに利用予定のマンホールの維持点検を行うべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 市職員及び自主防災会による避難所参集開設訓練において、平成28・29年度の2か年で西堀公園・西堀庭球場を除く指定避難所42か所で点検を実施していく。

Q 認知症カフェの開催場所を計画的に拡大できないか

A 委託要件の見直し等を行い拡充に努めていく

Q 総合戦略における新たなまちづくりについての取組は

A 丁目、大和田四丁目地区の土地の有効活用について、具体的な方策を検討すべきでは。

A 現在取り組んでいる事業の進捗、市の財政状況、社会経済状況等を考えながら検討したい。また、第5次新座市基本構想総合振興計画前期5か年計画及び第5次新座市都市計画マスタープランに位置付けることも検討したい。

Q 町内会、自治会活動活性化に向けて更に支援すべき

A 引き続き町内会運営を支援していきたい

Q 多くの方に認知症カフェを利用してもらえよう開催場所を計画的に拡大すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 委託要件の見直し等を行い、拡充に努めるとともに、引き続き他市の先進事例も参考に認知症カフェ事業を推進していく。



認知症カフェの様子

Q 町内会、自治会活動活性化に向けて更に支援すべき

A 運営・活動の手引きを作成し、各町内会に配布する。活動事例集は町内会連合会の会議やホームページ等で紹介する。電子町内会の導入は多額の費用が掛かるが、市ホームページでの町内会活動紹介に加え、フェイスブックによる情報発信等を考えたい。



市ホームページに掲載している町内会活動情報

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 滝本 恭雪

市民が参加しやすいように市民体育祭を工夫すべき

町内会役員の高齢化、共働き世帯の増加や核家族化などにより、市民体育祭の参加町内会が減少傾向にある。体育協会を始めとする団体や学校への呼び掛け、各町内会へのフォローアップなど、何か工夫が必要ではないか。

早めの告知、学校開放の中止、競技種目の見直しなど、各町内会の意見も伺いながら、一人でも多くの方が参加できるように課題を図り、盛大に開催していきたい。

ゾーン30地域を栄エリアのほかに指定する考えはあるか

国からは平成23年以降追加募集の方針が示されていないというところだったが、改めて伺う。

平成29年度以降のゾーン30の候補箇所について、埼玉県警察本部から新座警察署を通じて照会があり、趣旨にふさわしいと思われる箇所を選定し、回答した。今後新たな動きがあれば新座警察署と協力し、地元の理解を得ながら指定に向け事務を進めていく。

ゾーン30認知度向上のためステッカーを作成してはどうか

奈良県香芝市ではゾーン30の認知度向上のために専用のステッカーを作成した。新座市も啓発事業として作成してはどうか。

ステッカーの作成も効果的だが、まずはモデル地域の栄エリアにおける認知度向上が必要である。地域内に設置してある啓発看板については、交換の際にゾーン30の周知を兼ねた看板に変更していく。



栄エリアのゾーン30指定地域と啓発看板



日本共産党 石島 陽子

福祉の里図書館等に指定管理者制度を導入すべきでない

行財政改革推進本部会議で所管部は、ボランティアや学校との連携・拡充が課題、民間での制度導入メリットに乏しい、長期的なサービスを同一業者が行える担保がない等の理由により導入すべきでないとしている。人づくり、知の拠点である図書館は直営で行うべきではないか。

制度導入のメリットとして開館時間延長や日数拡大がある。福祉の里と分館に指定管理者制度を導入し、状況を精査していく。

道路管理者である県に確認したところ、塀は個人所有物なので低くすることは要望できないが、速度落とせ、幅員減少の路面標示を行うとのことであった。市でも注意を促す看板を設置した。



注意を促す看板が設置された栗原三丁目付近の道路

子育て支援計画に子どもの貧困対策を位置付けできないか

現時点では計画の中に位置付ける予定はない

新座市基本構想総合振興計画後期基本計画や新座市子ども子育て支援計画の中に子どもの貧困対策を位置付け、実態把握と具体的な対策を提案する総合的な貧困対策チームを作ってはどうか。

子どもへの貧困に対しては、国・都道府県が中心となり、国・県・市が各行政レベルに応じた役割を明確にした上で、総合的に施策を展開していくものと考えており、現時点では計画の中に位置付ける予定はない。また、総合的



日本共産党 辻 実樹

な貧困対策チームを作る予定はないが、生活相談窓口を中心に担当部署と連携し、子どもの貧困の早期の発見、支援をしていく。

東一丁目バス待機場の代替地を検討すべきではないか

東一丁目バス待機場について、西武バスと共同して代替地を探すべきと考えるが、市の見解を伺う。

現在、代替地は考えていないが、今後の利用者の推移、バスの運行状況等も見ながら将来にわたっての課題としていく。

入学準備金を前倒しで支給すべきではないか



工事中の東一丁目バス待機場予定地

入学準備のための経済的負担は重く、制服や体操着等の購入時期である2月から3月に入学準備金を支給できるようにすべきと考える。市の考えを伺う。

就学援助は単年度の認定、支給であり、現行制度では直ちの対応は困難であるが、他市の先進事例も参考に早い時期に支給するための工夫、改善を図っていく。

平成29年第1回臨時会を開催

石神小学校を大規模改修します

4月26日に平成29年第1回臨時会が招集され、工事請負契約の締結及び新座市道路線の廃止についての2議案が提案された。

石神小学校大規模改修工事

国庫補助金を活用した石神小学校の屋上防水、外装・内装、給水管・配水管等の設備、プール等の大規模改修工事を行うため、6億3千704万8千800円で工事請負契約を締結することについて、議会の議決を得るもの。

質疑では、「施工期間が4月27日から10月31日までで、児童がいる中での工事となるが、授業、放課後児童保育室等の運営に支障がないようなスケジュールとなつて

いるのか」「コンクリート建物の耐用年数は50年と言われているが、大規模改修により何年持つようになるのか、また同校には車椅子を使用している児童もいるが、今回の大規模改修の中でエレベーター設置も含めたバリアフリーの対応はどのように検討したのか」などがあり、本会議では、「11社の入札があったが、市内業者が落札して良かった。今後の工事で下請業者を雇う場合には、より多くの市内業者が請けられるようにしてほしい」



大規模改修工事が行われる石神小学校

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



日本共産党 芦野 修

LGBT・性的マイノリティに配慮した条例改正をすべき先進事例を調査・研究したい

Q LGBT・性的マイノリティに対する人権保障を明確にするため、新座市男女共同参画推進条例に「性的指向」「性自認」の定義を入れるべきと考えるが、市の考えを伺う。

A LGBT・性的マイノリティについての理解促進を図ることの重要性は十分認識しており、同条例を改正するべきなのか、それとも単独の条例を制定するべきなのか等、先進事例を調査・研究したい。



日本共産党 笠原 進

大和田一・三丁目区画整理の事業者選定に疑義あり 価格だけでなく様々な項目を考慮し総合的に決定している

Q なぜ3億円以上も工事価格の高い清水建設が選ばれたのか。平成25年の企業誘致支援者選定でも買取価格の安い清水建設が選ばれた。なぜ清水建設を選ぶのか。

A 事業者選定審査では工事品質の確保等に配慮し、価格を下げるほど有利になる配点は行っていない。支援者選定審査での保留地買取価格についても、当該価格を定めた根拠や妥当性、各応募者の提案する借地料の設定も含めて採点し、総合的に判断した。

石神放課後児童保育室を拡充・改善すべき 可能な限り設計に反映する

Q 石神小学校大規模改修工事に合わせて、利用者等から要望のある石神放課後児童保育室を拡充・改善できないか。

A 資料室を改修して保育面積を拡大するとともに、床、出入口及び照明等についても改修する予定である。

石神小学校通学路の安全対策を図るべき

雨天時の対応として通行路を整備する

Q 市道第42-05号線について、手押し式信号機付近に通用門を設置するとともに、雨天時の対応として校庭に通行路を整備できないか、市の考えを伺う。

東久留米・志木線の開通に合わせ路線バスの運行を

担当者だけでなく今後市長が直接訪問し交渉していく

Q 石神・堀ノ内では東久留米・志木線が開通すれば当然路線バスが通ると考えている。西武バスとしっかり交渉し実現すべきだ。

A 西武バスからは現在運行計画はないと回答を受けているが、今後も粘り強く要望していく。今までは担当者間で協議していたが、全線開通に際し市長が直接本社を訪問してしっかり交渉していく。

西堀二丁目自転車駐輪場を新設すべきは

西堀一丁目自転車置場の利用をお願いしたい

Q 西堀二丁目と東久留米市との行政境にある公園に、バスに乗り換えたと思われる多くの自転



西堀一丁目無料自転車置場



改善が求められる石神小学校南側通学路

A 通用門については多くの障害物があるため横断歩道の正面に設置することは難しく、今後どのように安全対策を図っていくか検討したい。また、雨天時の対応として、石神小学校大規模改修工事終了後に南側通用門から校舎に向かつて通行路を整備したい。

市長から報告を受けました

全員協議会から

◆3月23日

新庁舎建設事業における第2期工事の見直し等について

第2期工事については、現在建設中の新庁舎の開庁後、現本庁舎の解体、低層棟の建設及び外構整備を行う計画としていたが、現在の厳しい財政状況を踏まえ、低層棟の建設の先送りを視野に入れた課題の整理を行うこととしていた。そこで、新庁舎建設推進本部で検討した結果、低層棟の建設は先送りする方針とし、低層棟に配置を予定していた機能については、可能な限り代替策を検討することとして、市民検討会議や新庁舎建設検討特別委員会に市の考えを説明し、意見を頂いた。これらの経緯を踏まえ、低層棟の建設は先送りすることを決定し、今定例会において、第2期工事の見直し及び第二庁舎改修工事の設計に係る補正予算を提案させていただいた。基本的な方針として、第2期工事については、現本庁舎の解体と外構整備のみ行うこととし、低層棟の建設を予定していた場所を利用して駐車場を拡張する。また、新庁舎と第二庁舎の間は、雨に濡れずに通行できるよう屋根付きの通路を設置する。第二庁舎の改修については、レイアウト変更に伴う間仕切りの撤去及び新設やこれに伴う設備の一部改修等、必要最低限の改修を行うもので、第2期工事との関連が深いことから、一括して発注する。

主な課題の検討として、①敷地の利用形態が変わるので、敷地内の各施設の配置について検討していく。なお、新庁舎建設検討特別

委員会で見直しも頂いているので、屋根付きの通路を当初計画どおりバス停までつなげるかどうかについても検討したい。②配置計画を踏まえ、動線計画も改めて検討していく。③低層棟には市民が気軽に立ち寄れる施設を配置していたことから、これらの機能の代替策を検討するとともに、設計当初のコンセプトをできるだけいかせるよう、魅力ある外構計画を検討する。特に、第二庁舎については、1階に多目的会議室や休日等にも利用できるトイレを設けるほか、南側に新たに出入口を設置することを想定している。その周辺にイベントスペースを設けるなど賑わいの創出に配慮する。④設計に当たっては、引き続き工事費削減に努めていく。

インターネット中継
本会議の様様をライブ配信(生中継)・録画配信しています。ホームページからアクセスしてください。



議員研修

平成28年度議員研修会を開催

市議会主催の議員研修会が2月7日に開催された。

講師に明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科の兼村高文教授を招き、「公共施設マネジメントと自治体財政の見直し」をテーマに講演が行われた。

研修会には、市議会議員を始め市長、職員も参加し、新座市の財政から見た公共施設マネジメントについて認識を深めることができた。

休日議会を傍聴しませんか 議場コンサートも開催します



市議会では、日ごろ仕事等で市議会を傍聴できない方々にもお越しいただけるように、休日議会（一般質問）を開催します。
また、当日は、市民の皆様にも市議会への関心を深めていただくために、東野小学校金管バンド Greenをお招きし、議場コンサートを同時開催します。
ぜひ、議場にお越しください。

■日時/6月11日(日)

9:30~11:00 本会議（一般質問）

11:00~11:30 議場コンサート

11:30~13:00 昼食休憩

13:00~ 本会議（一般質問）

※議場コンサートの時間は、議事進行の都合により若干変更となる場合があります。

■場所/新座市議会議場(市役所本庁舎2階)

■議場コンサート

演奏/東野小学校金管バンド Green

曲目/♪恋

♪ひまわりの約束 ほか

■申込み/先着100名(議会事務局にて当日直接受付)

■問合せ/議会事務局 電話 048(477)7346



平成29年第1回定例会 議案等の審議結果

●賛否が分かれた議案等の審議結果

(○賛成 ×反対)

区分	議案等番号	件名	議決の結果	公明党					日本共産党					市民と語る会	政和会					維新の会	刷野会	賛成	反対							
				亀田博子	川上政則	滝本恭雪	白井忠雄	鈴木秀一	野中弥生	佐藤重忠	笠原進	工藤薫	石島陽子		小野大輔	芦野修	辻実樹	高邑朋矢	木村俊彦					平野茂	森田輝雄	小池秀夫	島田久仁代	鈴木明子	中村和	伊藤信太郎
市長提出議案	4	新座市都市高速鉄道12号線建設促進基金条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8	
	5	新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業基金条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	7	新座市子育て支援ホームヘルパー派遣事業条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	10	新座市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	17	新座市民会館条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	18	新座市立公民館条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	21	平成29年度新座市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	22	平成29年度新座市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	25	平成29年度新座市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	26	平成29年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	27	平成29年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	29	平成28年度新座市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
	35	平成28年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	23	2
	36	平成28年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	8
42	平成28年度新座都市計画事業新座駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	
43	平成28年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	7	
44	平成29年度新座市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22	2	
46	平成29年度新座都市計画事業大和田二・三丁目地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	7	
47	工事等委託契約の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	7	
議員提出議案	5	核兵器禁止条約の制定交渉において積極的な役割を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	16	8	
	6	「共謀罪」の創設に反対する意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	7	17	
	7	垂直離着陸機オスプレイの米軍横田基地への配備に反対する意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	7	17	
	8	森友学園問題の真相解明を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	16	8

●全会一致で原案可決等(同意)した市長提出議案

1号	新座市職員の自己啓発等休業に関する条例	23号	平成29年度新座市下水道事業特別会計予算
2号	新座市職員の配偶者同行休業に関する条例	24号	平成29年度新座市介護保険事業特別会計予算
3号	市長及び副市長並びに教育委員会教育長の給与の特例に関する条例	28号	平成29年度新座市水道事業会計予算
6号	職員の自己啓発等休業制度及び配偶者同行休業制度の導入に伴う関係条例の整理に関する条例	30号	平成28年度新座市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
8号	特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	31号	平成28年度新座市下水道事業特別会計補正予算(第5号)
9号	新座市個人情報保護条例の一部を改正する条例	32号	平成28年度新座市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
11号	新座市手数料条例の一部を改正する条例	33号	平成28年度新座都市計画事業新座駅南口第2土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)
12号	新座市税条例等の一部を改正する条例	34号	平成28年度新座市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
13号	新座市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例	37号	新座市道路線の認定について
14号	新座市高齢者生活支援サービス事業条例の一部を改正する条例	38号	新座市副市長の選任について
15号	新座市老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例	39号	新座市教育委員会委員の任命について
16号	新座市介護保険条例の一部を改正する条例	40号	平成28年度新座市一般会計補正予算(第8号)
19号	新座市都市高速鉄道12号線建設促進基金条例を廃止する条例	41号	平成28年度新座市下水道事業特別会計補正予算(第6号)
20号	新座都市計画事業新座駅南口第2土地区画整理事業特別会計条例を廃止する条例	45号	平成29年度新座市下水道事業特別会計補正予算(第1号)

●全会一致で原案可決した議員提出議案

1号	指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書	3号	少人数学級の推進を求める意見書
2号	無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書	4号	国民健康保険の財政基盤の強化を求める意見書

平成29年第1回臨時会 議案等の審議結果

●全会一致で原案可決した市長提出議案

48号	工事請負契約の締結について	49号	新座市道路線の廃止について
-----	---------------	-----	---------------